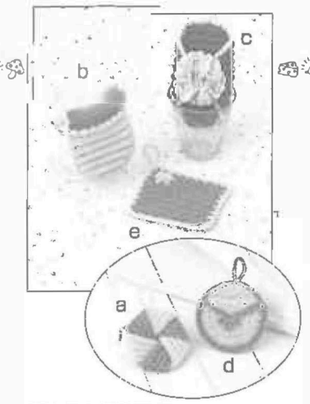
H302-525 ラブボニーのおそうじタワシ

〈2007 A/W〉



デザイン／野村頌子

この作品は4テキスト枚です(4-1)

☆使用糸　ハマナカ ラブボニー（25g玉巻）(廃盤) ※40g巻はこちら

使用色	パック内容量	使用色	パック内容量
ベージュ（No.203）	1玉	黄（No.205）	1玉
金茶（No.207）	1玉	茶（No.208）	1玉
抹茶（No.213）	1玉		

☆使用針　㋑ハマナカアミアミ片かぎ針（金属製）6/0号 ㋺毛糸とじ針（H250-706）。
※上記の☆使用針はパックに含まれておりませんので、別途ご用意下さい。

a. 六角組みのタワシ

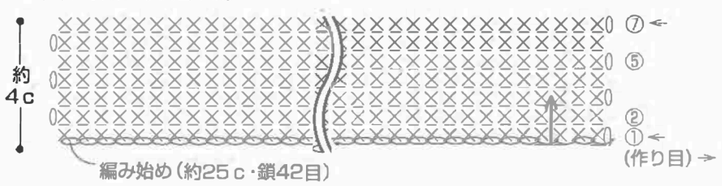
☆でき上がり寸法　直径約10cm。
☆使用量　抹茶 10g　黄 10g

ゲージ
うね編み17目17段が10cm角

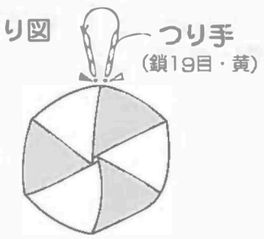
× =細編み
⤫ =うね編み（常に前段の頭目の向こう側半目を拾って細編み）
▷ =糸をつける
▶ =糸を切る

編み方
糸は１本どりで、図のように編み進みます。
組み合わせ方を参照して形作り、つり手を編んで仕上げます。

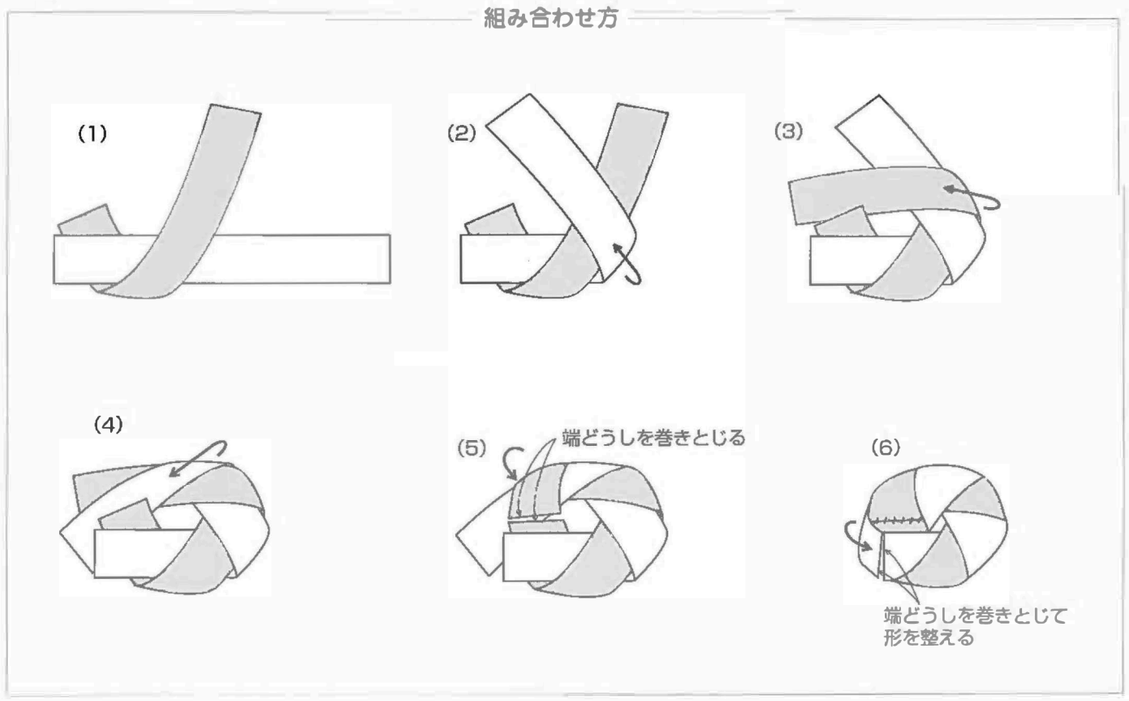
本体 抹茶・黄（各1枚）



でき上がり図



組み合わせ方



b. パックンタワシ

☆でき上がり寸法　たて約8cm、よこ9cm。
☆使用量　黄 13g　金茶 10g

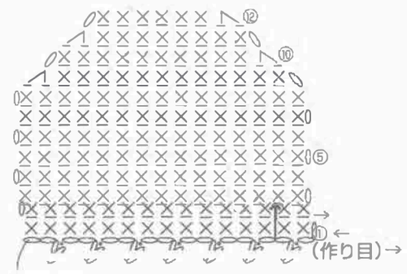
編み方
糸は1本どりで編みます。うね編みで裏面1枚と表面2枚を編みます。
裏面と表面を外表に合わせ、縁まわりをパック細編みで2枚一緒に編み、つり手も作ります。

ゲージ
うね編み19目19段が10cm角

×=細編み
⤫=うね編み（常に前段の頭目向こう側半目を拾って細編み）
⤫=パック細編み

※⑮～㉘段めも同じ作り目の反対側から目を拾い、同様に編む

表面 黄（2枚）



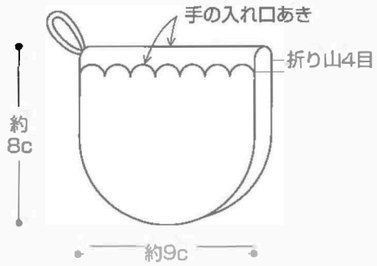
裏面 金茶（1枚）

(7目)
⑫
⑨ 1—2—4 減
⑧
増減なし（15目）
②
①鎖から細編み15目拾う
作り目＝ピコットを作りながら鎖15目作る

つり手
（鎖18目・黄）
編み始め（8c・鎖15目）作る

編む）てパック細編み

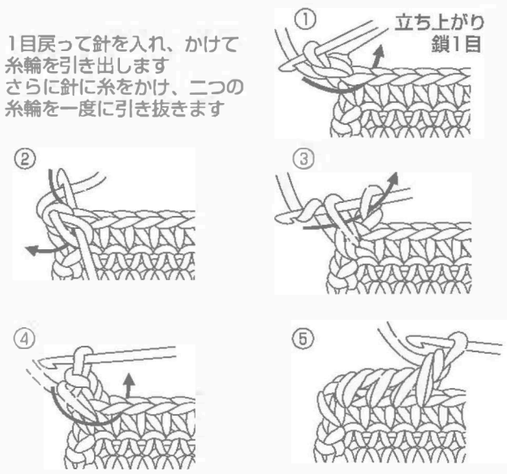
でき上がり図



⤫ パック細編み

★表を見て左から右へ編み進みます

1目戻って針を入れ、かけて糸輪を引き出します
さらに針に糸をかけ、二つの糸輪を一度に引き抜きます



禁複写

c. 花かざりのタワシ

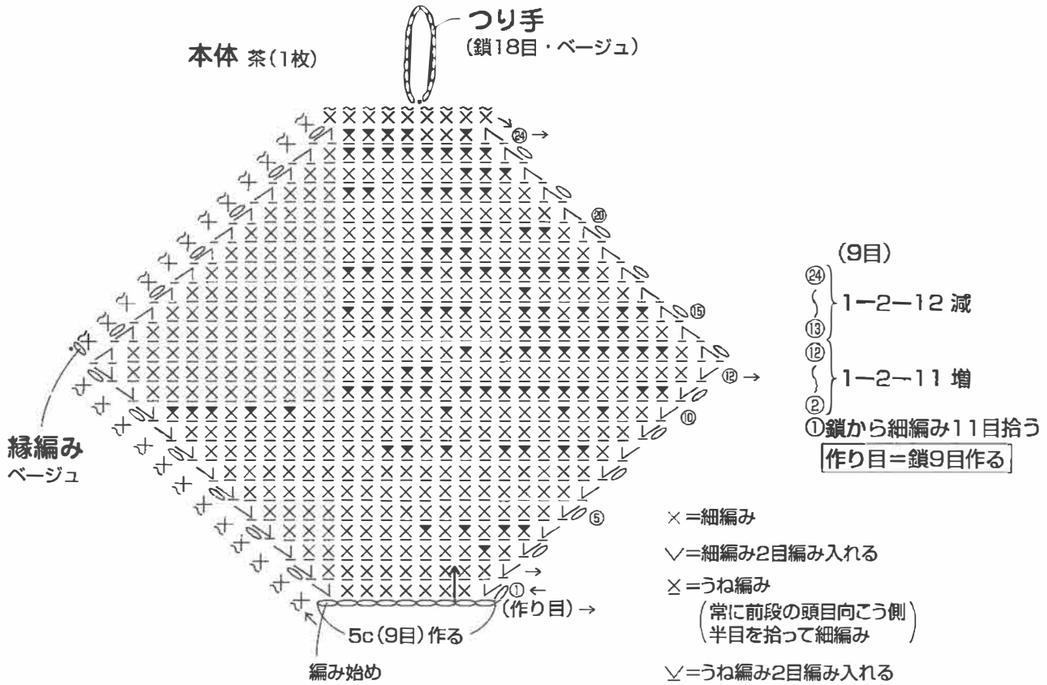
☆でき上がり寸法　たて約14cm、よこ9.5cm。
☆使用量

茶	16g
ベージュ	5g

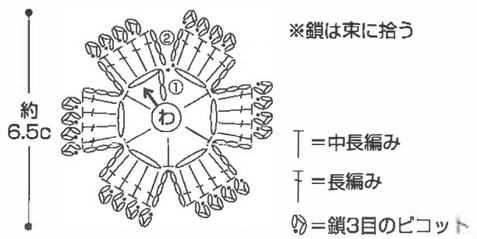
ゲージ
うね編み17目18段
が10cm角

編み方
糸は1本どりで編みます。本体をうね編みで、図のように増減しながら六角形に編みます。バック細編みで縁編みをし、つり手を作ります。花かざりを編み、本体の端と端をつき合わせたところにとじつけます。

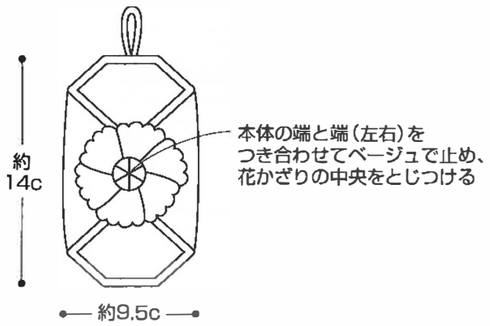
本体 茶(1枚)



花かざり ベージュ(1枚)



でき上がり図



禁複写

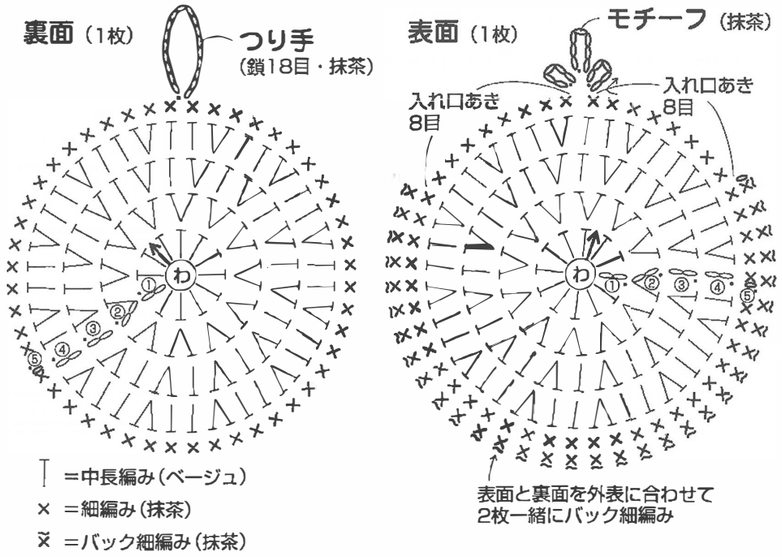
d. ポケットタワシ

☆でき上がり寸法　直径約11cm。
☆使用量

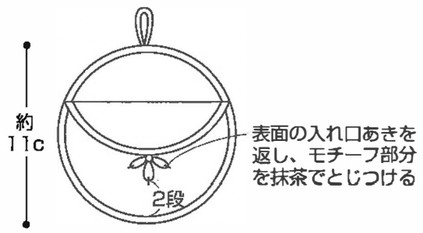
ベージュ	13g
抹茶	3g

ゲージ
中長編み17目10段
が10cm角

編み方
糸は1本どりで編みます。中長編みで裏面と表面を編み、最終段を細編みで整えます。細編みの途中で、裏面はつり手を編み、表面はモチーフを編み出します。裏面と表面を外表に合わせ、入れ口を残して2枚一緒にバック細編みではぎ合わせます。入れ口の表面を折り返し、モチーフ部分を本体にとじつけます。



でき上がり図



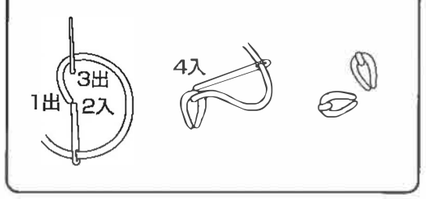
e. 四角いタワシ

☆でき上がり寸法　たて約10cm、よこ約11cm。
☆使用量

抹茶	7g
ベージュ	2g

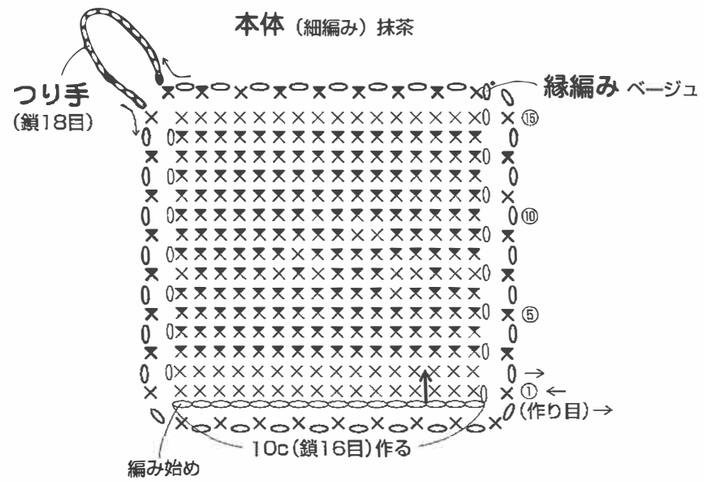
ゲージ
細編み16目18段
が10cm角

レゼーデージーステッチ

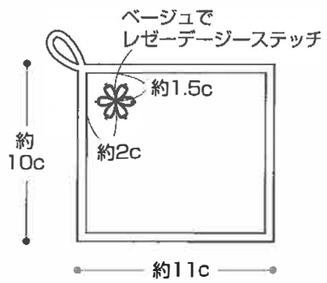


編み方
糸は1本どりで本体を細編みで編みます。縁編みをし、角につり手を作ります。ステッチをして仕上げます。

本体 (細編み) 抹茶



でき上がり図



ハマナカ株式会社
〒616-8585 京都市右京区花園藪ノ下町2番地の3 TEL(075)463-5151(代)
禁複写